

合格
おめでとうございます!!
Congratulations!

大原で官報合格できました!

合格体験記



大学在学中に官報合格!



加藤 岳さん

大学1年生より税理士学習をスタート!
学習範囲の理論を暗記してから講義に参加!

税理士を目指したきっかけ

簿記検定の学内講座の一環で参加したオフィスツアーをきっかけに税理士という職業に出会いました。なんとなく勉強を始めた簿記をベースに自分でも国家資格に手が届く可能性があることを知り、簿記の勉強に身が入るようになったことを覚えています。公認会計士にも多少の興味はありましたが、税理士試験は科目合格制であるため、大学の勉強とも両立しやすく、自分の環境や性格にも合っていると思い税理士を目指すようになりました。

官報合格までの歩み

大学1年の12月から簿財一括コースを受講しました。大学1~2年に簿記論と財務諸表論をしっかり固めることができたことは非常に大きかったと感じています。大学2年の9月から5科目受験を前提に科目を選びました。所得税法と住民税は計算が似ていたこと、固定資産税は他の科目に比べボリュームが少ないことが決め手です。2年目は、所得税法がボーダーライン前後だったため、もう一つの選択必須科目である法人税法を選びました。経験者コースでは合格していた時に半年無駄になってしまうため、このような選択になりました。

学習方法とコツ

計算については、毎朝総合問題を解いていました。私自身が朝に弱かったこともあり、特に本試験が9時からの科目への対策として始めた習慣です。科目によっては個別問題が重視されることもありますが、毎日、本試験と同じ形の問題を解くことで時間配分等を身体で覚えられました。理論の予習は、前日までに学習範囲の理論を暗記することを目標にやっていました。文章を覚えている状態で講義を受けることが出来るため、内容の理解に集中することができ、定着しやすくなっていたと思います。

大原を選んだ理由と良かった所

大原の魅力は、税理士試験合格者の占有率がトップという実績だと思います。このカリキュラムなら大丈夫!という安心感は勉強を続ける上で大きな支えになりました。さまざまな受講形態を選択することができ、勉強のスケジュール等にもサポートがあるため自分に合った方法で勉強することが出来ます。昨年、コロナの影響で対面講義が難しくなった際のサポートも手厚く、スムーズにオンライン講義に移行することが出来ました。簿記の検定試験から3年半ほど大原のカリキュラムで勉強してきましたが、本当に良い選択が出来たと思っています。

官報合格までの歩み



官報合格!!
4月より
EY税理士法人へ
就職

合格
おめでとうございます!!
Congratulations!

大原で官報合格できました!

合格体験記



Congratulations!

30歳から3年5科目合格!

**実行不可能な計画を立てないことが重要!
繰り返し勉強することで自信が持てる!**



岩本 良介さん

税理士を目指したきっかけ

大学卒業後からフリーランスのカメラマンをやっていたのですが、義父に誘われ、30歳になる年に勉強を開始しました。国家資格を取ろうと思ったことはそれまで一度もありませんでしたが、義父の話を知っているうちに、税理士という社会的に責任のある仕事にはカメラマンとは違う面白みややりがいがあるのではないかと、自分に合っているのではないかと税理士を目指すことにしました。

官報合格までの歩み

1年目は、必修科目であり同時学習が効果的な簿記論と財務諸表論に加え、早くから税法に触れておきたため消費税法の計3科目を選択しました。消費税法の受験は2年目に持ち越しましたが、計算構造や理論の全体像を把握できたことが3年5科目合格の鍵になったと思います。2年目は引き続き消費税法と、税理士事務所働くことを視野に入れ、簿・財の会計知識が残っているうちに勉強した方が有利だと判断し、法人税法を選択しました。3年目の税法は選択肢が国税(所得税法・相続税法)のみだったため、知識面や計算・理論が多く、勉強の仕方の面でも法人税と共通点があったと感じた所得税法に決めました。選択必修科目である所得税法は、初学者が相続税法よりも多くなることを見越し、現実的な勝機を狙ったのも理由のひとつです。

学習方法とコツ

繰り返すことを意識していました。特に理論は何回も繰り返し、いつでも暗唱できる準備をしていました。手間と時間と根気がある作業ですが、習慣づけて継続できると、自信を持てるようになり、直前期の応用項目なども抵抗なく学習できました。また、実行不可能な計画を立てないことを意識していました。1週間のうち1〜2日は計画を立て直し・修正する日を設けたりして、精神的なストレスをできるだけ減らし、「今週はこれだけで来た!」とポジティブなモチベーションを維持できるようにしていました。

大原を選んだ理由と良かった所

科目ごとに多くの先生がいるので、自分に合った先生を探すことができたことが良かったです。質問をしやすい先生の人柄や、質問対応システムもとても助かりました。さらには、自習室の使いやすさも専念で勉強をしていた私にとってはありがたく、継続して集中する環境を持つことができたのも短期合格に繋がったと思っています。また、大原のテキストや答練は、先生方の日々の研究によって、合格するために必要な要素が凝縮されており無駄がないため、安心して学習を進めることができました!

官報合格までの歩み

1年目

簿記・財表・消費を学習
⇒簿記・財表に合格!

2年目

法人・消費を学習
⇒法人・消費に合格!

3年目

所得を学習
⇒所得に合格!

官報合格!!

合格おめでとうございます!!

Congratulations!

大原で官報合格できました!

合格体験記



Congratulations!

大学在学中に学習スタート!



安田 和弥さん

1分でもいいからテキストや問題集を開くということを意識!
その積み重ねが勉強習慣に繋がる!

税理士を目指したきっかけ

中学生の時、剣道をしていたのですが、地元の少年団で指導されていた監督の本業が税理士でした。当時、監督の親しみやすい人柄やわかりやすい話し方に憧れて、剣道の話だけでなく雑談もさせていただく中で、税理士を通じて多くの人と関わる中でいろいろな考え方、伝え方を学んでいるとお話を聞き、自分も監督のような人間になりたいという個人への憧れから税理士を目指しはじめました。

官報合格までの歩み

大原のパンフレットを見て、短期合格をしている方は1年目に3科目合格をしている印象が強く、自分も挑戦してみようと思い、必須科目である簿記論・財務諸表論と実務で役立つ、かつ週1科目である消費税法を選択いたしました。2年目は法人税法を受けることだけ確定した状況で大原に相談に行きました。相談の結果、1年目に学習経験のある消費税法は継続、そして1年目に3科目受験を経験しており2年目に科目数を減らしたくないという思いと、理論の暗記が比較的得意であったことから国税徴収法を選択しました。3年目は就職が決まり、学習時間の確保が難しくなることから国税徴収法のみを選択しました。

学習方法とコツ

1年目は、1分でもいいからテキストや問題集を開くということを意識していました。その積み重ねが勉強をサポートしているときの不安となり、自然と学習の習慣が身につきました。2年目は科目の優先順位をつけて、すべてを均等に勉強するというよりは、その年必ず合格したい科目から優先して理解度を100%にするよう心がけてました。3年目は、学習経験があったためなるべく前倒しで学習し、仕事で勉強時間がとりづらくなったときのリスクヘッジをしてました。

大原を選んだ理由と良かった所

説明会に行った時、担当の方が、「大原楽しいよ」と何回もおっしゃっており、楽しく学習できそうだなと感じて大原を選びました。事実、定期的にサクセスミーティングがあり、その時々で疑問点や不安なことを聞いて頂き、解決策を提示してくださるので、悩みがほとんどない状態で日々学習できることは間違いありません。

官報合格までの歩み



合格
おめでとうございます!!

Congratulations!

大原で官報合格できました!

合格体験記



Congratulations!

大学在学中に学習スタート!

勉強をすることが当たり前前の環境を作り、
毎日勉強をすることが早期合格に繋がる!

松野 真人さん

税理士を目指したきっかけ

私が所属をしていた大学の経営学部では公認会計士および税理士のための専門講座があり、入学をした際にただ遊ぶための4年間ではなく何かに打ち込み充実をした日々を過ごしたいという思いから勉強を始めました。税理士を選んだ理由は最初の頃は成り行きでしたが、専門性の高さや、お客様に寄り添う業務であることであったりと勉強をしていくうちになりたいと強く思うようになりました。

官報合格までの歩み

1年目は、簿記1級を取得していたため、その知識を活かすために簿記論および財務諸表論を勉強いたしました。
2年目は、民間の就活をしておらず比較的時間があつたため、実務で1番重要で難しいといわれている法人税法、及びミニ税法である国税徴収法を選択いたしました。3年目も実務を重視し、消費税法を選択いたしました。

学習方法とコツ

重要にしていたことは3点です。一つ目は勉強をする環境です。大学で会計士、税理士を目指す友達を多く作り、勉強をすることが当たり前前の環境を作ることが重要と考えています。二つ目に、毎日勉強をする事です。毎日触れることにより、理論など知識が定着したと考えております。三つ目に、分からない事はすぐ相談することです。私は少しでもわからない事があると、頻繁に聞きに行きました。先生方は優しく丁寧に教えてくださるため次回の講義には分からないところがない状態で進めることができ、時間を節約することができました。

大原を選んだ理由と良かった所

3年間お世話になりましたが、どの先生も親切でわかりやすく説明して下さります。また、時には雑談などをして勉強以外の相談事など乗って下さり、とてもいい環境で勉強ができたと考えております。校舎も全国各地にあり、自宅から移動時間をかけずに通えたのも非常によかったなと思います。また、合格実績も1番であり、合格するためのノウハウが貯蓄されていて授業自体もとても分かりやすく先生方も知識が豊富でとても助かりました。

官報合格までの歩み

大学2年

大学3年

大学4年生

学習専念

1年目

2年目

3年目

簿記・財表を学習
⇒簿記・財表に合格!法人・国徴を学習
⇒法人・国徴に合格!消費を学習
⇒消費に合格!

官報合格!!